

みのわ信矢が6月議会で登壇。4項目の一般質問を行いました！

学校教育に関して教育委員会に2点の質問

松戸市議会6月定例会が6月13日から29日までの会期17日間で開催。今議会において、みのわ信矢は市議会壇上に登壇し、4項目にわたって市政に関する一般質問を行いました。

まず始めに、公立学校における運動部活動での指導の見直しについて、教育委員会に質問。アメリカンフットボールの試合での一つのタックルが大きく波紋を広げています。勝利や結果にこだわるあまり、プレイヤーズファーストであるはずのスポーツの現場から、生徒の自主性や楽しみを奪う指導が見られます。また、もっとも成長する中学生の時期に、ケガや故障に耐え無理して練習や試合を続けてしまうことで、選手寿命を短くしているケースも。近年では、かつてのような根性や気力を選手に求めるものから、科学的なアプローチによる指導が

効果的とされ、国もそのような指針を打ち出しています。松戸市の教育現場でも、古い体質から早く抜け出し、最新の理論や技術に基づいた指導を導入するように求めました。そして、市教育委員会は「運動部活動の方針」の策定のため、委員会を設置して、取り組みを早期に開始します。



市民の勉強の場づくりを実現しました！

カフェやファストフード店などで勉強をする人たちの姿を目にします。「カフェ勉」と呼ばれるこの光景は、受験のため、新しい資格の取得のためと、目的はさまざま。家に個室が無く集中できない、仕事に有利な資格を取りたいが小さい子どもがいる。それぞれの理由によって、街中に勉強する場を求めています。一方で、お店側としてはこれに苦慮しているケースも。みのわ信矢は、以前から、勉強に励む市民のために、サポート体制の整った学習の場の設置を求めてきました。そして、この6月議会の一般質問において、「本年の夏には、旧伊勢丹となりの松戸文化ホールに、市民のための学習室の設置に取り組む」との回答を得て、第一歩を踏み出すことができました。今後は、設置場所の増設、学習室内でのサービスの向上と、さらにバージョンアップを目指します！

各駅で毎朝演説しています

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、毎朝の通勤時間帯の駅頭や街頭で、演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台など、どこかの駅でみのわ信矢をお見かけの際は、市政へのご要望やご意見など、ぜひお伝えください。市民の声が生きる議会活動をこれからも続けていきます！



みのわ信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

HPもご覧ください！ [みのわ信矢](#) [検索](#)

連絡先 松戸市金ヶ作418-94